

男子トーナメント大会 組合せ

第1日目……6月17日 内間木(青葉台)

第2日目……7月1日 内間木(二中G)

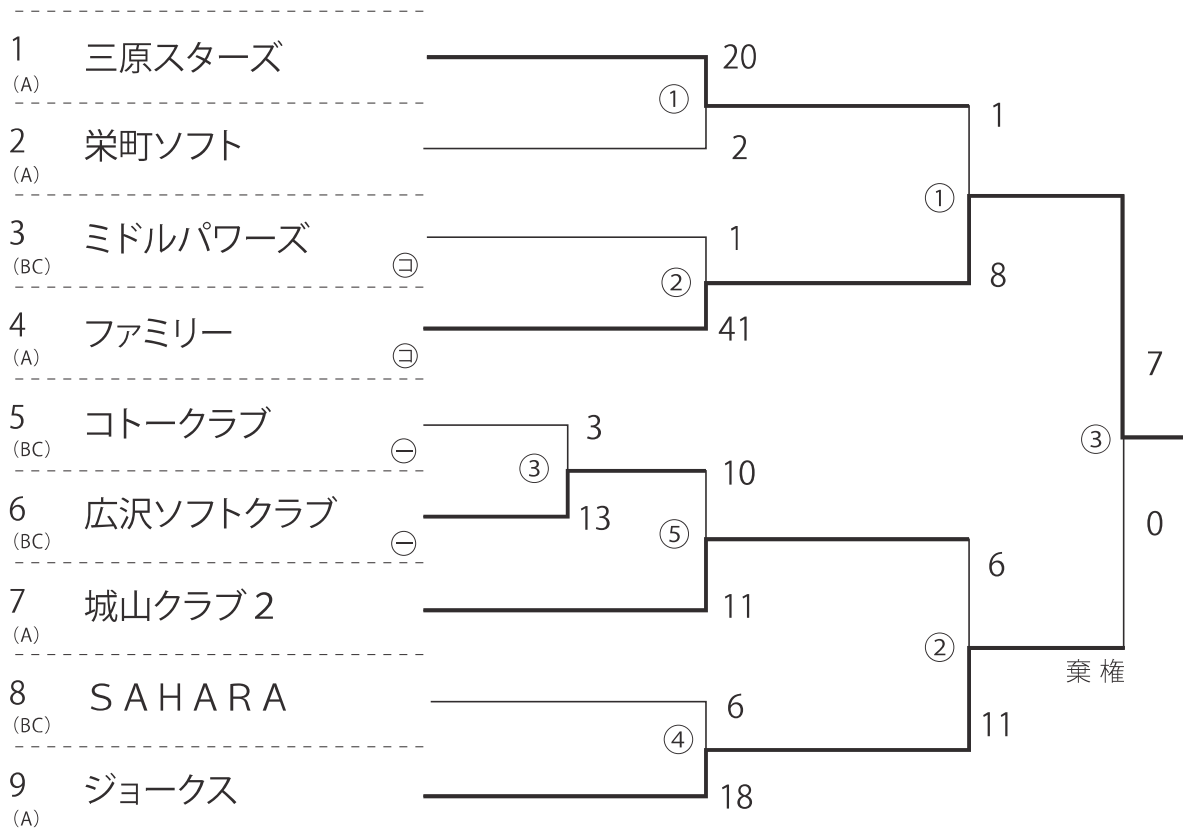
予備日……7月22日 内間木(二中G)

第1日目
(内間木G)

第2日目
(内間木G)

優勝：ファミリー

準優勝：ジョークス



試合終了後表彰式

試合開始予定時間 (試合時間70分)

第1試合 — 8:30 ~ 9:40

第4試合 — 13:15 ~ 14:25

第2試合 — 10:05 ~ 11:15

第5試合 — 14:50 ~ 16:00

第3試合 — 11:40 ~ 12:50

第6試合 — 16:25 ~ 17:35

男子トーナメント大会を終えて

朝霞市記録委員会 委員長 田中明美

4回目となった男子トーナメント大会は、優勝チームが11月に行われる朝霞地区大会（朝霞・志木・新座・和光の4市の代表による大会）への出場権を得ることもあり、白熱した試合が展開されました。

今年は特に得点がたくさん入る試合が多く、中でも優勝された「ファミリー」は1試合1チーム最多得点を記録される等多くの記録を樹立されましたので、主なものを紹介します。

<チーム成績>	1イニング	1試合1チーム
最多打席数	26	56
最多打数	24	54
最多安打	20	43
最多得点	21	41
最多本塁打		5
最多二塁打		14
最多打撃率		0.796
<個人成績>		
最多打点	10点	高松広晴
連続安打	9	米田文貴
サイクルヒット		米田文貴

サイクルヒットは日本リーグでも1名しか記録していない珍しい記録ですが、朝霞市では、体育協会長杯で栄町ソフトクラブの上田基樹選手が記録し、今年2度目となります。

朝霞市記録委員会は、発足してまだ3年ですが、今後も様々な記録を皆様にお伝えして行きたいと思えます。